



横浜市青葉区歯科医師会

役員就任の挨拶

二年間よろしくお願い申し上げます

令和5、6年度の役員就任のあいさつとなります。

何卒よろしくお願ひいたします。

横浜市青葉区歯科医師会

2023年9月発行



会長 鳥居浩一郎

会長就任挨拶 一新しき青葉区歯科医師会を目指して-

この度、青葉区歯科医師会会長として二期目を務めさせていただく
鳥居浩一郎です。



はじめに一期目を振り返ってみたいと思います。

コロナ禍で、世の中各種イベントの中止や縮小されるなか、本会も
会館の使用制限を設け

その中で何ができるかを役員の皆様に知恵を絞っていただきました。

「Zoom de 新年ご挨拶」「web 版お月見デンタルショー」「バーチャルサファリツアーア」等々
web を駆使した各種事業は私としては大変誇らしいと思い、参加された皆様には感謝いたします。

今年の新年会は三年ぶりに対面開催できました。その折、延期されていた「デンタルショー」
を組み込んでいただいたことは望外の喜びでした。

会長職としては、横浜市歯科医師会の地区理事として活動してきました。横歯の大きな問題
は、横浜 18 区それぞれが事情の異なる連合体ということです。地区会長会で議論を積み上げ
ていく内に、横歯執行部と意見をすり合わせていくことができるようになります。ま

まだまだこれからも、骨太方針である横歯ビジョン2の細部についてブレーンストーミングしていくつもりです。

県歯新執行部とは、横歯会長会も近しい関係にありますので、ますます発展できると考えています。

どうする二期目

まず、本会会則の整備をいたします。会員種別の変更がメインとなります。そのため、特別委員会を設置したいと思います。

会則変更という大事なこととなりますので、久しく開催できなかった歴代会長先生と執行部との懇談会にてご意見賜りたいと存じます。

久しく開催されていないといえば、新入会員研修懇話会であります。新入会の先生方には全員、対面で十分に意見交換していきます。

大きな変革がありますので、地区会を十分に活用していただき、会員のご意見を吸い上げたいと考えます。

近づいてきました本会設立30周年

本会のエンブレムが石井正仁先生の手で刷新されたことも前倒し事業とご理解ください。

30周年に向けて、会員の皆様から色々なアイデアを募りたいと思います。

新しき青葉区歯科医師会とは（アフターコロナではありません）

藤尾執行部から始まった4層構造下での本会の進むべき道を模索する8年でした。これまでには「一筋の光」といった抽象的な表現しかできませんでしたが、今は私なりにですが、一つの答えにたどり着きました。

新しき歯科医師会とは、いつ・なにを・誰のために成すか。

まずは、自分自身の向上を目指します。そうでなければ、家族・スタッフを支えられないから。私達、社会生活を営むものはどの職業であっても、困っている仲間を助け合うことを自然としていますよね。会員同士、相談にのったりしていますよね。

本会の会員であれば事業参加することが、すなわち社会貢献になるでしょう。

いつするか。自分が出来る時、無理は禁物です。出来る時が来たら、何役もできるようになります。

これが、共同体というものです。そして、その中から出来る人は出先機関である横歯・県歯・連盟に出向します。主体は私達、地区会員です。私達の考えを、出先機関に反映させましょう。

ということは、これまでの本会の精神と同じですね。

一番大切なことは、先輩たちの築いてきた伝統を受け継いでいくこと。これを、再認識する今日この頃であります。

2年間、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



副会長 坂下友也

この度、鳥居執行部の副会長に就任いたしました。坂下友也です。青葉区は県歯、横歯執行部、他地区から一目置かれて、関心も高い区歯であり、とても魅力のある区だと思っております。これは、諸先輩方の築いてきた功績であります。そのためにも各理事とも協力し、今後もこの青葉区を盛り上げていくことが、私の使命だと思っております。

またさらに、青葉区歯科医師会の会員がさらにより良い活動ができるよう、青葉区三師会も含め、関係団体と、より良い関係を深め連携の推進を図って参りたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。



副会長 濱田宣行

この度、副会長という大役を申し付かりました濱田宣行と申します。平成9年に開業とともに歯科医師会に入会してはや26年。青葉区歯科医師会では、公衆衛生理事2期4年、学術理事を1期2年、会計・福祉理事を2期4年、今期も会計・福祉理事を兼任いたします。

またその間、横浜市歯科医師会地域保健常任理事も3期6年併任させていただきました。今まで務めさせて頂いた役職を糧に、鳥居会長の元、精一杯務めさせていただきます。改めてよろしくお願ひいたします。

最近、コロナの影響もあり人とのコミュニケーションを取ろうと思っても、以前より明らかに出不精になった自分がいます。世の中的にも同じに思いますし、歯科医師会に関しても同様に感じます。いろいろな意味で大変な世の中になってきておりますが、歯科医師会は1つのチームと思っています。レギュラーだけが頑張っていてもチームは必ず疲弊します。どうぞ少しづつで構いませんので会務へのご協力を願いしたいです。大袈裟ですが、地域医療のために、また我々の職業の将来のために会員の皆様のお力を借り下さい。この任期中は特にそのことを強く思いながら、皆様が参加しやすいような歯科医師会になるよう努力いたします。



専務就任のあいさつ 酒向 毅

この度、鳥居会長より青葉区歯科医師会専務理事を拝命されました
酒向毅です、2期目になります。

前期2年間は新型コロナウィルス感染症が猛威を振るう真っ只中の会務でした。そのような状況にもかかわらず（フラストレーションを抱えながらも）、役員一同、懸命に会員の皆様の為に職務を遂行してまいりました。

新型コロナウィルス感染症が第5類になったことを受け、今施行部は以前のような活気ある歯科医師会に戻すべく、忙しくなりそうです。
しかしながら会員の皆様のご協力なくして会務は遂行できません。今後の会務への益々一層のご協力を切に切にお願いいたします。



庶務・広報理事 村田拓也

この度、鳥居二期目執行部において庶務・広報理事の兼任となりました村田拓也です。

横浜市歯科医師会3期神奈川県歯科医師会で3期常任理事を務め、青葉区での庶務の仕事は10年ぶり、広報は県歯科医師会で担当理事を2年前までしておりました。庶務・広報のDX化・HPの修正・青葉広報の今後等いろいろありますが仕事の簡素化を目指していきたいと思います。ご指導のほどよろしくお願ひいたします。



社保理事 綿木康浩

この度、社保理事に任命されました綿木です。ここ最近は、社保委員も務めていないため突然お話をいただいた時には驚きましたが、何かお手伝いできればそして自分自身もスキルアップできればと思い、お引き受けすることになりました。自分の新規指導時にも社保の先生方に情報やアドバイスをいただいて、とても心強かったので、会務の内容などもまだあまり把握しておりませんが、会員の先生方にとって日々の診療に必要な情報をお伝えできるように尽力いたしますので、

ご指導のほどよろしくお願ひいたします。



社保理事 富岡孝之

この度、綿木理事とともに社保理事に任命されました富岡孝之です。前期に引き続き今回で6期目となります。これまで以上に力を入れていきたい所存でございます。

我々歯科医師会員が歯科医師として人として社会に貢献するなどの行為、行動を起こす上で、社保はその礎であろうかと思われます。

皆様方の力の源泉を守るためにも、会員の必要とする適切な時期に適切な情報発信を行うことはもちろん、突発的な事象にあらかじめ対処できるような情報を送り続けること、何かあった時に気軽に相談できる雰囲気を醸し出すこと、これらが私に求められている責務であると思います。このことを肝に銘じて会務の遂行を行っていきたいと思います。

審査会では私が国保、社保委員の堀口先生が支払基金の審査員として在籍しておりますので、返戻等でわからない点等がございましたらお気軽にご相談ください。

至らないところが多々あるかとは思いますが、頑張っていきたいと思いますのでご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。



学術理事 横山翔太

初めて学術理事を拝命されました横山翔太と申します。青葉台に開業して5年。まだまだ未熟者ですので諸先輩方のご指導を仰ぎたいと、本会に加えさせて戴いておりました。この度、大任を仰せつかり身の引き締まる思いです。

世界を震撼させた新型コロナウイルスが日本ではようやく5類へと移行されましたが、この3年で医療のあり方も見直されてきました。「学術」を改めて調べてみると、「専門的な研究として行われる学問。原理と応用・技術」とあります。私自身は未だ経験の浅い若輩ではありますが、先輩方のお力とお知恵をお借りしながら歯科医療の専門分野を少しでも地域の方々への貢献に尽力できたらと望んでおります。ご鞭撻のほど、くれぐれもよろしくお願ひ申し上げます。



厚生理事 富田陽一

この度、厚生理事の任を仰せつかりました富田です。新任ということで何かと至らぬ点も多いかと思いますが、厚生委員の先生方と共に、青葉区歯科医師会会員、ご家族、従業員の親睦のため、微力ながら努めさせていただきます。

厚生事業についてお気づきの点がございましたら、お知らせ下さいますようお願ひ申しあげます。

この2年間、青葉区歯科医師会のみなさまのために頑張る所存ですので、ご指導ご鞭撻の程宜しくお願ひ申し上げます。



公衆衛生理事 中野

引き続き公衆衛生理事を拝命いたしました中野です。

執行部や委員会の先生方の助けにより何とかこの2年間の任期を終えることができました。新型コロナ感染症の影響もあり従来の事業は行えず、前例にないことばかりを行う慌ただしい期間だったと思います。その間理事としていくつかの業務を担当し、地域歯科医師会運営の一端を垣間見て感じたことは、日々執行部の方々が機動的に仕事を行い、結果として自然に歯科医師会が運営していく。その様子には少々感動いたしました。その分先生方は余りある熱い思いがあるせいかたまに理事会では衝突

というか論争みたいなものもあり新米理事の私は震えあがりました。

今期はコロナ前の状況に戻るという変化があります。なるべく現行の方式を踏襲しつつより良く効率的に運営できるよう努めてまいります。

公衆衛生委員会として会員への支援等の充実は必須ですが、社会情勢に沿ってニーズを汲み取り、区民への事業として結実させていくことも重要です。そして会員の先生方が、安心して歯科医療に邁進していただけるような歯科医師会にすることが仕事と心得ます。

今期もご協力の程どうぞよろしくお願ひいたします。



地域医療理事 福野雅人

この度、地域医療理事を拝命致しました福野雅人と申します。

地域医療部を通じて患者さん、青葉区歯科医師会、会員の先生方のお役に立てるよう努めて参ります。どうぞ宜しくお願い致します。地域医療における歯科の役割が重要であることは周知の事実であり、単科としての歯科はとても強く、患者さんにもたらす幸福や QOL の向上は私たちの得意分野であります。一方で地域包括の一員として、多職種連携という観点で歯科は発展途上にあり、医師、看護師、リハビリ専門職、管理栄養士、ケアマネジャーなど歯科以外の各専門職の特性を知り、如何にしてスムーズかつて連携が図れるかをより深く知りたいと思っております。委員会、理事会を通じて幅広い活動を目標にしていきたい所存であります。若輩者ではございますがどうぞご指導の程、宜しくお願い申し上げます。



税務医療管理理事 新海正基

この度新たに青葉区歯科医師会税務医療管理委員会の理事を務めることになりました、イル歯科クリニックの新海正基と申します。

私が歯科医師会に入会したのは、青葉台地区に開業後少し時間が経つてからの 2019 年になります。

入会当初より税務医療管理委員会に所属し、前理事である田中綾先生の元でさまざまな経験をさせていただきました。

理事としてはまだ右も左もわからない状態ですが、他の理事の先生方をはじめ、歯科医師会の先生方のアドバイスを支えに頑張りますので、よろしくお願い致します。



学校歯科理事 高橋 真朗

鳥居会長の下、3期目の学校歯科担当となりました高橋です。3期目は初めてですので初心を忘れず、会員の先生方と学校保健を結べる様努力していく所存です。どうぞよろしくお願ひいたします。

コロナ禍での学校保健活動がやや落ち着きをみせる中、この3年間、健診への準備、実施が以前と異なった形で続いている事と思います。

校医の先生方をはじめ、会員の先生方にも御苦労が多い事と存じます

が引き続きのご協力よろしくお願ひいたします。また、青葉区は横浜市の中でも校医の年齢が比較的高い地区となっております。そのため、今後数年で校医の先生方の交代が増えていく事が予想されます。校医への依頼は地区入会順となります。若手の先生方にもご協力を願う事があるかと思いますのでその節にはよろしくお願ひいたします。

至らぬ点も多々あると思いますが、今期もご指導、ご鞭撻の程よろしくお願ひいたします。



災害対策・警察歯科委員会 理事 新妻 泰典

新妻歯科クリニック 新妻 泰典

ご挨拶

拝啓

この度、災害対策・警察歯科委員会の理事に選出されました新妻 泰典と申します。

2期目の担当となります どうぞ宜しくお願ひいたします。

年に3度の黄色の上り旗訓練などいつもご協力頂き有難うございます。

毎月1度、災害時地域医療検討部会に出席し 医師会、薬剤師会、柔道整復師会、訪問看護連絡会、看護職連絡会、在宅リハビリ連絡会、地域ケアプラザ、非常通信協力会、行政政、協力病院 の方々と災害時にいかに連携し行うのか議論しております。

地震の頻度も増え 南海トラフ地震も噂される昨今ではありますが、コロナに翻弄されたこの数年、訓練なども行われず 発災時の行動を忘れ始めてきていると思います。

今年度からは青葉区に12ヶ所ある定点診療拠点のカンファレンスを順番に開催することになっており 地域との連動を行い始めていく運びとなっております。

また、トリアージ訓練など普段我々が行わない事も行われます。是非、ご協力頂きたく存じます。

警察歯科では、村田 拓也先生、箕輪 邦彦先生、新入会員の有路 珠幸先生に就任頂き現在3名の警察医が担当して頂いております。

青葉警察署との特殊詐欺撲滅運動や、110番の歯医者さん、での連動で歯科医師会会員ならではの地域貢献を行っていく所存です。

どうぞよろしくお願ひいたします。

敬具



連盟理事 田中綾

この度、鳥居会長の下、連盟理事に就任させて頂きます田中綾です。前任の税務医療管理理事のお仕事を重ねていく中で新型コロナウィルス感染症の感染拡大が起り、経済が回らなくなり歯科医院経営にも暗い影を落とし皆の不安が増す中で、助成金など色々な対策を国や県、市が実施。税務医療管理はそれを調べ、皆様に報告やお手伝いを続ける日々でした。が、私には政治の大切さ・歯科医でもある島村大先生のご尽力を強く実感する出来事でした。

～政治に私たちの声を届け実践してもらう～ができるのが連盟ではないかと思います。青葉区歯科医師会の会員先生方の要望を吸い取り、区・市・県、はたまた国へと伝えられるよう微力ですが頑張って活動していきたいと思います。今後とも御協力と御指導、御鞭撻の程、宜しくお願ひいたします。本事業部に御意見、御要望などがございましたら、お知らせ下さいますようお願い申し上げます。



下山監事

山本執行部・鳥居執行部の下で連盟理事を務めさせていただきました下山和夫です。

在任中におきましては、衆議院選挙、横浜市長選挙、参議院選挙そして統一地方選挙がありました。横浜市長選挙では健闘したものの、あと一歩及びませんでした。選挙全体としては会員の皆様のご協力、ご支援を頂きますますの結果だったと思います。ありがとうございました。

更に第8選挙区でのデンタルミーティングにおきましては、県歯連盟常務理事の北野先生にご指導を頂き、日歯連盟のシティデンタルミーティングをも開催することができました。コロナ禍という事でハイブリット開催ではありましたが、会員の皆様にご協力を頂き無事に終える事ができました。改めて感謝申し上げます。

第2次鳥居執行部では田中理事にバトンタッチをしまして、引き続き協力をていきます。

新たな執行部では監事という事業の執行等の監査を行う、更に重要な職となります。石井監事と協同し職務を全うしたいと思います。

皆様のご指導を宜しくお願い致します。



石井監事

「この度監事に選出されました石井です。まずはこの2年コロナ禍という未曾有な状況下を会を執行してきた鳥居執行部に敬意を示します。会員は患者減少や感染対策で疲弊し歯科医師会ではズームを多用しての事業で求心力の低下は否めません。歯科医師会の活動が、より公益性に舵が、切られる中どう事業展開し活性化するかが、喫緊の課題と言えるでしょう。執行部を離れて何年も経ち浦島太郎的な心境ですが本執行部に寄り添って2年間の職責を全うする所存です」



相談役 藤下義輝

皆様こんにちは、この度、鳥居会長のもと青葉区歯科医師会の相談役を任命されました藤下義輝です。

平成13年、入会させていただき新人として青山広報理事のもと青葉広報の記事など書かせていただき。その後、福本会長の下で厚生理事に就任し3期6年やらせていただきました。次の佐氏会長の一期休ませていただいたのち、堀口会長から社保理事をお引き受けして、これも4期8年優秀な富岡先生の助けがなかったら務まらなかつたと思います。山本会長にお仕えしての専務理事の職も本当にいろいろな先生方に助けていただきました。先生方に助けていただいたことで山本会長をお支え出来た事と思っております。その後鳥居会長を支える副会長となりましたが、僧侶の仕事も重なり十分にお支え出来ない事でしたが。再び鳥居会長よりお誘いくださり、佐氏先生の御勤めになつた相談役を私など務まるのか不安な中ちょっとした経験でも皆様のお役に立てればと鳥居会長に慰められながらお引き受けした次第であります。

どうぞよろしくお願ひします。